

エンテロペプチダーゼ阻害薬である SCO-792 の創薬化学に関する論文を発表

株式会社スコシアファーマと武田薬品工業株式会社の研究チームは、当社が開発中である SCO-792 の同定を含む研究成果を報告しました。この研究成果は「*Journal of Medicinal Chemistry*」でオンライン公開されました。

論文名

Design, Synthesis, and Biological Evaluation of a Novel Series of 4-Guanidinobenzoate Derivatives as Enteropeptidase Inhibitors with Low Systemic Exposure for the Treatment of Obesity

<https://doi.org/10.1021/acs.jmedchem.2c00463>

エンテロペプチダーゼは十二指腸に局限して存在する酵素であり、タンパク質の消化吸収に主要な役割を有しています。現在、臨床第二相にある SCO-792 は当社が研究開発を進めるエンテロペプチダーゼの阻害薬であり、ヒトにおいて本薬剤の経口投与がエンテロペプチダーゼを阻害できることが分かっています。今回、SCO-792 の同定を含む創薬化学研究の成果を報告しました。本研究において、リード化合物に複数の極性基を導入することで、エンテロペプチダーゼとの新規相互作用を獲得し強力な阻害活性を示す SCO-792 を同定しました。細胞膜透過性と腸管吸収性低下を指向してデザインされた SCO-792 は、全身への化合物曝露が低減しており良好な安全性プロファイルを示すと期待されます。現在、当社は SCO-792 の全世界における開発および商業化パートナーを探しています。

【株式会社スコシアファーマについて】

株式会社スコシアファーマは、循環、代謝・腎等の生活習慣病領域においてアンメットメディカルニーズが高い疾患を中心とした医薬品の研究開発を進める創薬系バイオベンチャーです。当社の特徴は、潤沢な開発パイプラインと、化合物創製・薬効評価・臨床開発等の各創薬プロセスにおいて医薬品開発のトラックレコードを持つ研究開発チームにあります。株式会社スコシアファーマの詳細情報につきましては、<https://www.scohia.com/>をご参照ください。

以上

本件に関するお問い合わせ先: info@scohia.com